

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日進工具株式会社

コード番号 6157 URL <http://www.ns-tool.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 弘治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 田島 寛

TEL 03-3763-5672

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,069	△1.1	480	△12.7	500	△12.0	323	△2.5
25年3月期第2四半期	3,102	6.4	550	3.5	568	2.3	331	4.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 322百万円 (△2.6%) 25年3月期第2四半期 331百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	103.45	—
25年3月期第2四半期	106.40	—

平成24年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております(当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております)。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	8,491	7,307	86.1	2,337.55
25年3月期	8,297	7,106	85.6	2,273.28

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,307百万円 25年3月期 7,106百万円

平成24年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり純資産については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております(当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております)。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	39.00	39.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,340	5.7	1,000	8.5	1,020	7.2	620	17.5	198.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	3,126,000 株	25年3月期	3,126,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	20 株	25年3月期	20 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	3,125,980 株	25年3月期2Q	3,125,998 株
----------	-------------	----------	-------------

平成24年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数、期中平均株式数(四半期累計)については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております(当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、公共投資の増加や底堅い個人消費に加え、米国景気の回復傾向や為替相場動向による輸出の増加等から、緩やかに回復する動きとなりました。

当社グループ製品の主要需要先の状況としましては、新車投入効果にも支えられて国内販売が底堅く推移するなか、米国向けの堅調や日中関係悪化の影響から落ち込んでいた中国向けの改善などから自動車関連が回復の動きとなったほか、電子部品・半導体関連も、スマートフォンやタブレット端末、節電機能に優れた家電等の動きに支えられて、振れはあるものの持ち直す展開となりました。

このような環境のなか当社グループでは、引き続き展示会への出展や機械メーカー、CAD/CAMメーカーとの共催による講習会の実施等を通じて、広く微細・精密加工における情報発信を行うとともに、個別ユーザーの課題解決に向けた提案営業を展開いたしました。生産部門ではCBN製品の生産効率化に取り組み大きな成果をあげることができたほか、小ロット製品の効率的な生産体制の構築にも取り組みました。また開発部門では、当社のダイヤモンド焼結体エンドミル「PCDSE」と微細加工用オリジナルCAD/CAMソフト「NS-MicroCAM」により、硬脆材の微細切削加工を可能とするシステムを構築したことにより、第5回ものづくり日本大賞「東北経済産業局長賞」を受賞いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,069百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は480百万円（同12.7%減）、経常利益は500百万円（同12.0%減）、四半期純利益は323百万円（同2.5%減）となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル（6mm以下）」が1,878百万円（前年同期比4.9%減）、「エンドミル（6mm超）」が390百万円（同3.8%増）、「エンドミル（その他）」が593百万円（同12.1%増）、「その他」が206百万円（同6.9%減）となりました。

（注）報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております。

(2) 財政状態に関する説明

第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は193百万円増加し8,491百万円となりました。これは主に、子会社である(株)牧野工業の工場建設に関する補助金収入による当座預金の増加等から、流動資産が692百万円増加した一方、上記補助金に対応する固定資産圧縮損の計上及び減価償却等により、有形固定資産が478百万円減少したこと等によるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して7百万円減少し、1,184百万円となりました。これは主に、買掛金や未払法人税等の増加及び未払金の減少等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、利益剰余金の増加及び配当金の支払などにより200百万円増加し7,307百万円となりました。なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は86.1%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,913,923	2,476,020
受取手形及び売掛金	831,654	889,373
商品及び製品	820,749	896,951
仕掛品	148,067	158,526
原材料及び貯蔵品	414,118	414,520
繰延税金資産	140,347	148,671
その他	69,976	47,328
貸倒引当金	△1,540	△1,610
流動資産合計	4,337,299	5,029,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,283,610	1,051,542
機械装置及び運搬具(純額)	1,538,075	1,328,952
土地	628,221	628,221
建設仮勘定	28,525	49,482
その他(純額)	175,601	117,386
有形固定資産合計	3,654,034	3,175,586
無形固定資産	44,840	7,191
投資その他の資産		
投資有価証券	26,742	38,777
繰延税金資産	108,940	108,940
その他	127,200	131,970
貸倒引当金	△1,157	△1,051
投資その他の資産合計	261,725	278,635
固定資産合計	3,960,600	3,461,413
資産合計	8,297,899	8,491,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	99,452	227,200
未払法人税等	187,745	217,330
賞与引当金	101,945	111,682
役員賞与引当金	37,500	16,500
その他	448,574	267,959
流動負債合計	875,217	840,672
固定負債		
退職給付引当金	80,978	89,981
役員退職慰労引当金	235,475	253,409
固定負債合計	316,453	343,390
負債合計	1,191,670	1,184,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	442,900	442,900
資本剰余金	405,800	405,800
利益剰余金	6,257,558	6,459,013
自己株式	△29	△29
株主資本合計	7,106,228	7,307,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△600
為替換算調整勘定	—	48
その他の包括利益累計額合計	—	△551
純資産合計	7,106,228	7,307,132
負債純資産合計	8,297,899	8,491,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,102,724	3,069,159
売上原価	1,609,671	1,607,849
売上総利益	1,493,052	1,461,309
販売費及び一般管理費	942,323	980,668
営業利益	550,729	480,641
営業外収益		
受取利息	570	525
受取配当金	7,216	10,166
受取賃貸料	9,000	9,000
経営指導料	1,200	1,200
その他	7,158	6,395
営業外収益合計	25,145	27,287
営業外費用		
賃貸費用	7,007	7,662
その他	204	21
営業外費用合計	7,212	7,684
経常利益	568,661	500,244
特別利益		
固定資産売却益	29	89
補助金収入	—	362,000
特別利益合計	29	362,089
特別損失		
固定資産売却損	129	12
固定資産除却損	1,396	167
固定資産圧縮損	—	331,120
特別損失合計	1,526	331,300
税金等調整前四半期純利益	567,164	531,033
法人税等	235,669	207,665
少数株主損益調整前四半期純利益	331,494	323,368
少数株主利益	—	—
四半期純利益	331,494	323,368

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	331,494	323,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△600
為替換算調整勘定	—	48
その他の包括利益合計	—	△551
四半期包括利益	331,494	322,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,494	322,816
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。